

各種新聞圖解の内
郵便報知新聞
第五百号

文運隆盛の秋を欣慕す。學事の勉勵
する者ハ伏見北大組第一區相生町に住る
某と云。衆庶と諭し開化の域を勸むるこ
雖も猶齡長くて小童と共に學ぶを耻或ハ
丁推し成る奉仕小暇あり徒に歲月を過
く。文盲とある者許多と歎む折しも
適夜學校開業の府令を聞き欣然と
花麗は出立ち街頭を以て板木と打鳴し
つ宣言や。東西へ今度相生町の龍
徳寺に於て夜學を聞さす。此學校ハ
終日錢儲とある人々奉公する者の誓古
まゝ所ある分學費ハ成丈易く。タ六
時よりドンと。何君も早くおれ早く
来り早く賢く。不來者へハ
チヨウと。觸歩行さハ異風あり。夫子
と云く木鐸と云く。翻字と云くハ
節と云く。

陣々堂鈍々記



解直、西澤

政榮堂
彫工 介